

Istanbul Weekly vol. 11-no. 8

イスタンブール ウィークリー

発行：在イスタンブール日本国総領事館 発行日：2022年4月22日（金）

— 今週のポイント —

政治：トルコ外相、対ロシア制裁への参加に慎重な姿勢を表明。

社会：イスタンブール・シシリ区、国内で最も発展した区に選出。

注：経済関連のニュースにつきましては、トルコ日本人商工会連絡協議会(JBGT)が JETRO イスタンブール事務所から発出されている「JBGT コロナウイルス感染症関連情報」をご参照ください。

政治

【内政】

●トルコ大統領選・議会選関連

・中東工科大学学生、DEVA 党首出席のイベントに反対

4月12日、ジウムフリエツ紙は、中東工科大学の学生の一部が同大学内で開催予定であったババジャン民主主義進歩党(DEVA)党首参加のイベントの開催に反対し、同イベントが中止となったと報道。(4月12日付け [C](#))

・DEVA 党首、中東工科大学に関する声明を発表

4月12日、ババジャン DEVA 党首は、自身が出席予定であった中東工科大学のイベントが学生の反発によって中止となったことを受け、自身の出身校である同大学を誇りに思うと述べ、言論の自由は尊重されるべきと発言。(4月12日付け [C](#))

・故国党党首、大統領選挙に関する声明を発表

4月17日、インジェ故国党党首は、2023年に予定されている大統領選挙に関し、同党が第1回投票で十分な票数を獲得できなかった場合、野党同盟の候補者を支持すると発言。(4月17日付け [BG](#))

・CHP 党首、経済政策の重要性に言及

4月19日、クルチダルオール CHP 党首は、国内における経済状況の悪化が進行していると述べ、経済政策が国民の高い関心を集めていると分析。(4月19日付け [HDN](#))

・優良党党首、HDP との協力関係を否定

4月21日、アクシェネル優良党党首は、2023年に予定されている大統領選挙に関し、現在 HDP との協力関係はなく、今後とも同党と協力する可能性はないと発言。(4月21日付け [C](#))

・元優良党党員、AKP に入党

4月22日、イスマイル・オク元優良党議員は、2年間の無所属議員生活を終え AKP に入党すると発表。エルドアン大統領は、同議員の入党式に出席し、AKP の党バッジを付与。(4月22日付け [C](#))

●物価上昇関連

・MHP 党首、経済状況の悪化に関し発言

4月12日、バフチェリ MHP 党首は、国内の経済状況の悪化に関し、トルコは過去にも同様の問題を乗り越えてきたと述べつつ、国民に忍耐を要求。(4月12日付け [HDN](#))

・優良党党首、不動産価格の高騰を非難

4月12日、アクシェネル優良党党首は、外国人による不動産購入によりトルコ国民が不動産の購入及び賃貸で困難な状況下にあると述べ、トルコ政府の経済対策は機能していないと非難。(4月12日付け [HDN](#))

・CHP 党首、電気料金の未払いで住居の電気が遮断

4月21日、クルチダルオール CHP 党首は、電気料金の高騰に対する抗議活動の一環として電気料金の支払いを拒否していたため、住居の電気が遮断されたと報告。(4月21日付け [C](#))

●移民問題関連

・トルコ治安当局、女性を盗撮した容疑で移民2人を拘束

4月13日、トルコ治安当局は、イスタンブールの路上で女性を盗撮し、その動画をソーシャル・ネットワークに投稿したパキスタン人の移民2人を拘束。(4月13日付け [C](#))

・内相、トルコ政府によるシリア人の強制送還の実績を強調

4月13日、ソイル内相は、トルコ政府が2016年以降に治安上の問題により、19,336人のシリア人を強制送還したとし、欧州諸国よりも強固な国境管理を実施していると発言。(4月13日付け [SZ](#))

・専門家、国内の移民問題の影響を分析

4月15日、政治学者のグレイ・ゲリム氏は、国内の移民問題に関し、国内に居住する移民の多くがトルコ社会と文化・社会面で大きく異なる国の出身者であり、トルコ政府がどのような条件で市民権を付与しているのかを説明しないことは、国民からの信頼低下に繋がると分析。(4月15日付け [C](#))

●エルドアン大統領、トルコ政府のシリア支援を強調

4月18日、エルドアン大統領は、トルコ政府はシリア内戦によってトルコ国内に避難しているシリア人の自発的な帰国を目指し、シリア情勢の安定化に向けた努力を実施していると発言。(4月18日付け [BG](#))

●トルコ政府、送還者収容施設を拡張

4月19日、ヒュリエット・デイリー・ニュース紙は、トルコ政府が国内の送還者収容施設の数を拡大し、最大2万人の収容が可能になると報道。(4月19日付け [HDN](#))

●MHP 党首、紛争終結後の自主的帰還の必要性を強調

4月19日、パフチェリ MHP 党首は、トルコ国内に居住するシリア人に関し、シリア内戦が終結した際は、自主的に帰還すべきであるとの考えを表明。(4月19日付け [HDN](#))

●CHP 関係者、トルコ政府の移民政策を非難

4月22日、ハルク・ペクシェン元 CHP 議員は、トルコ政府が移民の受入れを進めたことで国内の移民の数は制御不能になったと述べ、このような状況はチュニジアで始まった「アラブの春」のような国内混乱を招くと非難。(4月22日付け [C](#))

●アヤソフィア付属神学校関連

●アヤソフィア付属神学校、開校

4月14日、ジウムフリエツ紙は、2020年に再びモスクとなったアヤソフィアに付属する神学校が開校したと報道。(4月14日付け [C](#))

●エルドアン大統領、開校式に出席

4月15日、エルドアン大統領は、アヤソフィアに付属するファティヒ神学校の開校式に出席。(4月15日付け [トルコ大統領府](#))

●CHP、カショギ殺害事件に関するトルコ政府の対応を非難

4月12日、オゼル CHP 副党首は、トルコ政府がジャマル・カショギ記者の殺害事件をサウジアラビアに移管したことを受け、対応を非難。(4月12日付け [C](#))

●エルドアン大統領、交通・運輸マスタープランを発表

4月12日、エルドアン大統領は、カナル・イスタンブール・プロジェクトを含む交通・運輸マスタープランを発表し、2053年までにトルコが地域の物流の中心地となると発言。(4月13日付け [HDN](#))

●フェミサイド防止を訴える団体の閉鎖に関する訴訟、提起

4月13日、フェミサイドに関する情報収集などを実施する『We Will Stop Femicide Platform』関係者は、国内法及び道徳に反する活動を行ったとして同団体の閉鎖を求める訴訟が提起されたと報道。同団体の関係者らは反発。(4月13日付け [C](#))

●法相、半永久の生活費請求は不平等であると発言

4月13日、ボズダー法相は、離婚率が上昇していることを受け、離婚後に発生する生活費の請求が半永久的に継続することは不平等であると発言。(4月13日付け [HDN](#))

●トルコ国籍の取得条件、変更

4月13日、ジウムフリエツ紙は、これまでトルコ国籍の取得の最低条件であったトルコ国内に所有する不動産価値が25万米ドルから40万米ドルに変更されると報道。(4月13日付け

[C](#))

●カナル・イスタンブール計画地の住民、反対運動を開始

4月14日、ジウムフリエツ紙は、トルコ政府が推進する「カナル・イスタンブール・プロジェクト」により移住を要請されている住民らが抗議活動を開始したと報道。(4月14日付け [C](#))

●エルドアン大統領、過越祭に関する声明を発表

4月15日、エルドアン大統領は、ユダヤ教の過越祭に際し、ユダヤ教徒に対し祝意を表明。(4月15日付け [トルコ大統領府](#))

●エルドアン大統領、復活祭に関する声明を発表

4月17日、エルドアン大統領は、キリスト教の復活祭に際し、キリスト教徒に対し祝意を表明。(4月15日付け [トルコ大統領府](#))

●エルドアン大統領、強固な海軍の必要性に言及

4月21日、エルドアン大統領は、トルコは3つの海域に面しているため、強固な海軍を保持することは必須であると発言し、海軍力の強化を継続する意向を表明。(4月21日付け [トルコ大統領府](#))

【外交】

●ウクライナ関係

●トルコ外務省、クラマトルスクにおけるロケット砲撃を非難

4月8日、トルコ外務省は、ウクライナ東部ドネツク州クラマトルスク市内の駅に対するロケット弾砲撃に関し、避難準備中に犠牲となった市民に哀悼の意を表明。また、同省は、即時停戦の必要性を再度強調。(4月8日付け [トルコ外務省](#))

●国防相、マリウポリからの避難計画に関し協議

4月13日、アカル国防相は、マリウポリからの避難計画に関し、ロシア及びウクライナの国防省と協議中であると発言。(4月13日付け [DS](#))

●外相、対ロシア制裁への参加に慎重な姿勢を表明

4月14日、チャヴシュオール外相は、ロシアのウクライナ侵攻に関し、トルコ政府は解決に向けた努力を継続すると表明。また、同相は、国連による対ロシア制裁が決定された場合にトルコ政府も参加するかとの問いに対し、トルコ政府はバランスのとれた姿勢を継続すると回答。(4月14日付け [C](#))

●エルドアン大統領、オーストリア首相と電話会談

4月14日、エルドアン大統領は、ネーハマー・オーストリア首相と電話会談を実施し、ロシア・ウクライナ関係に関し協議。エルドアン大統領は、オーストリア政府がトルコ政府の仲介努力を賞賛していることに対し感謝の意を表明。(4月14日付け [トルコ大統領府](#))

●米国国務長官、トルコ政府の対応を評価

4月18日、プリンケン米国国務長官は、ロシア・ウクライナ間の軍事衝突に関し、ロシア政府の責任を追求する上でトルコ政府が重要な役割を担っていると評価。(4月18日付け [DS](#))

●エルドアン大統領、停戦合意に向けた努力の継続を表明

4月18日、エルドアン大統領は、ロシアのウクライナ侵攻に関し、トルコ政府は停戦合意に向けた努力を継続すると発言。また、同大統領は、国連安全保障理事会の改革が必要であると

主張。(4月18日付け [HDN](#))

・外相、一部の NATO 加盟国を非難

4月20日、チャヴシュオール外相は、ロシア・ウクライナ間の軍事衝突に関して開催された北大西洋条約機構(NATO)外相会合において一部加盟国が同軍事衝突の継続を望んでいると感じたと発言。(4月20日付け [HDN](#))

●トルコ・北米、中南米関係

・トルコ外務省、米国国務省人権報告書を非難

4月14日、トルコ外務省は、米国国務省が発表した人権報告書におけるトルコ政府の対テロ対策に関する記述は事実無根であるとする声明を発表。(4月14日付け [トルコ外務省](#))

●トルコ・欧州関係

・トルコ外務省、アゼルバイジャン会合に関する声明を発表

4月8日、トルコ外務省は、ミシェル欧州理事会議長が主催したアゼルバイジャン・アルメニア首脳会談において平和条約などの締結に向けた準備を開始することで合意したことを受け、同合意を歓迎する声明を発表。(4月8日付け [トルコ外務省](#))

・エルドアン大統領、オーストリア首相と電話会談

4月11日、エルドアン大統領は、ネーハマー・オーストリア首相と電話会談を実施し、二国間関係及び地域情勢に関し協議。また、エルドアン大統領は、トルコ・EU間における査証自由化交渉の進展などを期待すると発言。(4月11日付け [トルコ大統領府](#))

・副大統領、「北キプロス」の承認の必要性を強調

4月14日、オクタイ副大統領は、スジュオール「北キプロス・トルコ共和国」(トルコのみ国家承認)首相と会談し、「北キプロス」の国際社会からの承認の必要性を強調し、トルコ政府は「北キプロス」の主権及び利益を保護すると発言。(4月14日付け [DS](#))

・バルケシル・レスボス島間のフェリー、運行再開

4月15日、ヒュリエット・デイリー・ニュース紙は、バルケシル県アイヴァルックとギリシャ・レスボス島間のフェリーの運行が約2年ぶりに再開されると報道。(4月15日付け [HDN](#))

・トルコ外務省、スウェーデンにおけるイスラム嫌悪を非難

4月18日、トルコ外務省は、スウェーデンにおいてイスラム教の聖典コーランが燃やされるという事件が発生したことを受け、イスラム教に対する攻撃を非難する声明を発表。(4月18日付け [トルコ外務省](#))

・外相、ハンガリー外務貿易相と会談

4月19日、チャヴシュオール外相は、シーヤールト外務貿易相と会談を実施し、ウクライナ情勢を含む地域情勢及び二国間関係に関し協議。(4月19日付け [トルコ外務省](#))

・トルコ政府、ポーランド国籍者への査証を免除

4月19日、エルドアン大統領は、トルコ入国に際しポーランド国籍者に義務づけられていた査証を観光目的の入国に限定して免除する大統領令に署名。(4月20日付け [HDN](#))

●トルコ・中東関係

・トルコ外務省、イスラエル政府を非難

4月11日、トルコ外務省は、ベツレヘムでイスラエル治安部隊

が警告なしにパレスチナ人の民間人女性を射殺したことを受け、イスラエル政府を非難。(4月11日付け [トルコ外務省](#))

・外相、イスラエル政府との関係改善に関し発言

4月12日、チャヴシュオール外相は、トルコ政府が公式訪問や会談などを通じてイスラエル、エジプト及びサウジアラビアなどとの関係改善に向けた努力を引き続き継続すると発言。(4月12日付け [HDN](#))

・トルコ外務省、パレスチナ情勢に関する声明を発表

4月15日、トルコ外務省は、イスラエル治安当局がパレスチナにおいて子ども1人を含む7人のパレスチナ人を殺害し、アル＝アクサ・モスクにおける礼拝を妨害したことを受け、イスラエル政府の対応を非難し、パレスチナ情勢の悪化に懸念を表明。(4月15日付け [トルコ外務省](#))

・大統領府報道官、パレスチナ情勢に言及

4月16日、カルン大統領府報道官は、イスラエル治安当局とパレスチナ人住民との衝突に関し、アル＝アクサ・モスクにおけるイスラエル当局の対応を非難し、トルコ政府は同モスク及びエルサレムの帰属問題をレッド・ラインとして認識していると強調。(4月16日付け [SZ](#))

・内相、トルコ政府がシリア情勢安定化に貢献していると発言

4月16日、ソイル内相は、トルコ政府はシリア及びイラク情勢の安定化に貢献しており、両国を米国及び欧州から保護していると発言。(4月16日付け [SZ](#))

・エルドアン大統領、イスラエル大統領と電話会談

4月19日、エルドアン大統領は、ヘルツォグ・イスラエル大統領と電話会談を実施し、パレスチナにおけるイスラエル治安部隊とパレスチナ人住民の衝突を含む地域情勢に関し協議。(4月19日付け [トルコ大統領府](#))

・トルコ外務省、アフガニスタンに関する声明を発表

4月19日、トルコ外務省は、アフガニスタン・カブールで教育機関を標的としたテロ攻撃が発生し、学生を含む多数の民間人が被害を受けたことを受け、犠牲者に哀悼の意を表明。(4月19日付け [トルコ外務省](#))

・外相、イスラエルへの公式訪問を発表

4月21日、チャヴシュオール外相は、関係正常化の一環として5月24日にドンメズ・エネルギー・天然資源相とともにイスラエルを公式訪問すると発表。(4月21日付け [C](#))

・外務省報道官、対テロ作戦に関しイラク政府を非難

4月21日、ビルギチ外務省報道官は、イラク政府が対テロ作戦「岩の爪」作戦に関し遺憾の意を表明したことを受け、トルコ政府はPKKによるトルコの安全保障への脅威に対抗すると発言。(4月21日付け [トルコ外務省](#))

●トルコ・アジア関係

・エルドアン大統領、パキスタン首相と電話会談

4月11日、エルドアン大統領は、シャリフ・パキスタン首相と電話会談を実施し、首相就任に祝意を表明。(4月11日付け [トルコ大統領府](#))

治安

●テロ関係

・PKK 関係者の逮捕

4 月 21 日、トルコ内務省は、シリア北部及びシヤンルウルフア県で大都市でのテロ攻撃を計画した PKK 関係者 2 人及びその協力者 7 人を拘束と発表。(4 月 21 日付け [DS](#))

・ISIL 関係者の逮捕

4 月 18 日、トルコ治安当局は、シリア北部で同地域に駐留しているトルコ軍を標的としたテロ攻撃を計画したとして、ISIL 関係者 2 人を逮捕し、ハタイ県に移送。(4 月 18 日付け [DS](#))

・FETÖ 関係者の逮捕

4 月 13 日、トルコ治安当局は、FETÖ に関与した容疑で逮捕状が発表されている 36 人のうち 21 人を拘束。(4 月 13 日付け [DS](#))

・エルドアン大統領、テロ対策に言及

4 月 9 日、エルドアン大統領は、警察官、ジャンダルマ及び沿岸警備隊関係者とのイフタルに出席し、トルコ政府のテロ対策は法律の枠内で実施しており、非人道的な措置は講じていないと明言。(4 月 9 日付け [トルコ大統領府](#))

・イスタンブール市報道官、トルコ政府を非難

4 月 14 日、オングン・イスタンブール市報道官は、同市がテロ組織の関係者を雇用しているとトルコ内務省が主張していることに関し、数か月に亘って本件に関する進展がないと述べ、同主張は誤りであったとトルコ政府を非難。(4 月 14 日付け [C](#))

・トルコ国防省、新たな対テロ作戦の開始を発表

4 月 18 日、トルコ国防省は、イラク北部で PKK を対象とした新たな対テロ作戦「岩の爪」作戦を開始すると発表。(4 月 18 日付け [HDN](#))

・エルドアン大統領、テロ対策における支援の必要性を強調

4 月 18 日、エルドアン大統領は、シリア及びイラクにおけるテロ対策を継続する意向を表明し、外国政府に対し、テロ組織の資金源を根絶するための協力を要請。(4 月 18 日付け [AA](#))

・刑務官用バス、爆破

4 月 20 日、トルコ治安当局は、ブルサ市内で刑務官を輸送していたバスが爆破され、乗車していた刑務官 1 人が死亡したと発表。トルコ政府関係者は、複数のテロ組織が刑務所内の処遇の改善を訴えていたことに言及し、テロ事件の可能性を示唆。(4 月 20 日付け [HDN](#))

●トルコ治安当局、麻薬密売人 384 人を拘束

4 月 11 日、トルコ治安当局は、アンカラ県で麻薬の密売人に対する一斉検挙を実施し、10 日間で 384 人を拘束し、54 人を逮捕。(4 月 11 日付け [C](#))

●トルコ治安当局、麻薬密売人 19 人を拘束

4 月 12 日、トルコ治安当局は、イズミル市キラズ区及びオデミシュ区で麻薬の密売人 19 人を摘発し、乾燥大麻、覚醒剤、拳銃などを押収。(4 月 12 日付け [C](#))

●トルコ人実業家、コカイン密輸の容疑で逮捕

4 月 13 日、トルコ治安当局は、過去にトルコ・米国ビジネス評

議会の議長を務めたトルコ人実業家をコカインの密輸容疑で逮捕したと発表。(4 月 13 日付け [DS](#))

●アヤソフィアの扉、損壊

4 月 21 日、イスタンブール県財団総局は、同市内に所在するアヤソフィア・モスク内の 1,400 年前に設置された扉が損壊したことを受け、被疑者を特定するための調査を開始したと発表。(4 月 21 日付け [HDN](#))

●TUGVA イスタンブール事務所前で爆破事件発生

4 月 21 日、トルコ治安当局は、イスタンブール市ガズィオスマンパシャ区所在のトルコ青年財団(TUGVA)事務所前で爆破事件が発生したと発表。同当局は、周囲の防犯カメラの映像から女性が爆発物を建物前に置いた後に逃走したと発表。(4 月 21 日付け [SZ](#))

社会

●自然災害

・黒海の水温、上昇

4 月 12 日、リゼ・レジェップ・タイイップ・エルドアン大学の研究者は、黒海の平均水温が地球温暖化の影響で摂氏 8.1 度～10 度上昇したと発表。(4 月 12 日付け [HDN](#))

●新型コロナウイルス

・公共部門における規制、撤廃

4 月 11 日、ヒュリエット・デイリー・ニュース紙は、公共部門における新型コロナウイルス感染症に関する規制を撤廃すると報道。(4 月 11 日付け [HDN](#))

・保健相、新学期の感染予防対策を近日中に発表すると発言

4 月 15 日、コジャ保健相は、教育機関における感染予防対策に関し、マスクの着用義務などに関する決定を数日中に行うと発言。(4 月 15 日付け [C](#))

●専門家、不動産価格の高騰を分析

4 月 11 日、タシュ Coldwell Banker Turkey 代表は、近年の中古不動産価格の高騰に関し、既に不動産を所有している市民の多くが新たな物件を購入するために保有している不動産を売却しており、不動産の購入価格が上昇している状況下で売値も上昇していることが原因であると分析。(4 月 11 日付け [HDN](#))

●都市間高速バス料金、値上げ

4 月 18 日、都市間高速バス会社は、イード休暇を前に高速バスの運賃を値上げ。ヒュリエット・デイリー・ニュース紙は、燃料の値上げの影響で航空運賃も同様に上昇したと報道。(4 月 18 日付け [HDN](#))

●トルコ政府、サルモネラ菌検査を実施

4 月 19 日、トルコ農業・森林省は、欧州諸国で Kinder 社製のチョコレートからサルモネラ菌が検出されたことを受け、同製品の輸入販売を行っている Ferrero Turkey とともに検査を開始。同社は、現時点で欧州からの輸入製品に問題はないと発表しつつ、検査を継続すると発表。(4 月 19 日付け [DS](#))

●イスタンブール・シシリ区、国内で最も発展した区に選出

4 月 20 日、トルコ産業・科学技術省は、社会経済発展に関する調査報告書を公開し、イスタンブール・シシリ区が国内で最

も発展した区であったと発表。同調査は、全国の区ごとに電子決済システムの導入件数、旅券の保有者数、不動産価格など複数の項目を調査。(4月20日付け [HDN](#))

●子どもの人口、減少傾向

4月21日、TUIKは、2021年の国内の子どもの人口に関する統計を発表し、17歳以下の国内人口が約2,270万人と減少傾向にあると発表。同機関は、トルコの子どもの人口は、EU諸国と比較しても依然として高い水準を保持しているとしつつも、

国内の子どもの人口の減少は継続するとの見解を発表。(4月21日付け [TUIK](#))

●イスタンブール・ソフィア間鉄道、再開

4月22日、トルコ運輸・インフラ省は、新型コロナウイルス感染症の影響により2020年3月から運行が停止されていたイスタンブール・ソフィア間の鉄道の運行を再開すると発表。(4月22日付け [HDN](#))

注：本文中の略語の正式名称は以下の通りです。

機関・団体等

略語	正式名称	略語	正式名称
AFAD	緊急災害事態対応庁	PKK	クルディスタン労働者党
AKP	公正発展党	PYD	シリア民主主義連合党
BDDK	銀行規制監督庁	RTUK	ラジオ・テレビ高等機構
BOT	建設・運営・譲渡方式	SNC	シリア国民評議会
CHP	共和人民党	SPK	証券取引監査院
DHKP/C	革命人民解放党/戦線	THY	ターキッシュ・エアラインズ
HDP	人民民主党	TJKA	トルコ協力調整庁
IDO	イスタンブール海上フェリー会社	TOKI	トルコ集合住宅開発局
ISO	イスタンブール工業会議所	TPAO	トルコ石油公社
ISID/ISIL	イラク・レバントのイスラム国	TUBITAK	トルコ科学技術研究機構
ITO	イスタンブール商業会議所	TUIK	トルコ統計庁
KRG	クルディスタン地域政府	TUPRAS	トルコ石油精製会社
MHP	民族主義者行動党	TUSIAD	トルコ産業・実業家協会
MIT	国家情報庁	YOK	高等教育委員会
MUSIAD	トルコ独立産業家・実業家協会	YSK	高等選挙委員会

引用メディアの略称

略語	正式名称	略語	正式名称
AA	Anadolu News Agency	SZ	Sözcü
BG	Bir Gün	HDN	Hürriyet Daily News
C	Cumhuriyet	HT	Habertürk
D	Dünya	IA	Ihlas News Agency
DS	Daily Sabah	M	Milliyet
H	Hürriyet	S	Sabah

在イスタンブール日本国総領事館

電話：0212-317-4600、FAX：0212-317-4604

WEB：https://www.istanbul.tr.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html

Facebook：<http://www.facebook.com/Japonya.Istanbul.Baskonsoloslugu>

- トルコに90日以上滞在される方は総領事館に在留届を提出願います。
- 新たに配信希望される方、あるいは今後の配信を希望されない方は、以下のメールアドレスにご連絡ください。
istanbulweekly@it.mofa.go.jp

【被害】

イスタンブール邦人被害統計								
2022.04.09～2022.04.22 ※総領事館に訴出があったものを集計								
	窃 盗		詐 欺		ぼったくりバー		高額絨毯購入(相談)	
	今週	通算	今週	通算	今週	通算	今週	通算
2021年	0件	0件	0件	0件	0件	0件	1件	1件

【新型コロナ関連情報】

- [新型コロナウイルス感染症に関する新たな水際対策措置\(本年3月以降の水際措置の見直し\)](#)
- [【広域情報】ラマダン期間中の海外渡航・滞在に関する注意喚起](#)
- [【広域情報】ポリオの発生状況\(関係国に渡航する際は、追加の予防接種をご検討ください。\)\(内容の更新\)](#)
- [【広域情報】ファストトラック\(入国時の検疫手続の一部の事前登録\)の運用開始について](#)
- [各国に対する感染症危険情報の発出\(レベルの引下げ及び維持\)](#)
- [【広域情報】ワクチン接種証明書保持者に対する入国後・帰国後の待機期間について\(有効と認めるワクチンの追加\)](#)
- [【5歳以上も対象となりました】本邦での海外在留邦人等向けワクチン接種事業について](#)
- [ワクチン接種証明書保持者に対する入国後・帰国後の待機期間について\(有効と認めるワクチンの追加\)](#)

【領事部】

※掲載内容は、トルコの報道等をまとめたものです。

- [領事窓口業務における予約制の導入について](#)
- [\(東京都からのご案内\)金融ライセンス登録手続きに関する英語解説書について](#)
- [海外滞在者の運転免許証の更新に係る今後の対応について](#)
- [孤独・孤立及びそれに付随する問題でお悩みの方へ](#)
- [旅券・領事手数料改定のご案内](#)
- [在外選挙人登録申請\(来館が困難な方に対する特例措置について\)](#)
- [【注意喚起】ブルサ県における爆破テロの発生](#)